

海に来たれ

イタリア民謡 ともしび版

訳詞 加茂 六郎

来よや君 わがもとに
月影はさやかに
しずめる海に浮かび
わが舟はうごかじ
夢よりさめぬ君を
待ちわぶる身ひとり
打ち寄する波のごと
悩みは果てもなし

幸多き あこがれの
海は呼ぶ呼ぶ 来よや君

[園緒淳子訳有り](#)
[徳永政太郎訳有り](#)
[薩摩忠訳詞](#)

海はまねく

イタリア民謡

訳詞 薩摩忠

そよ吹く海の風も

潮騒のひびきも

みんな僕を呼んでいる

青い海の声よ

岩に砕ける浪も 貝殻の光も

僕を招く ささやき

優しい 海の声

手をあげて 【手をあげて】

海は呼ぶ 【海は呼ぶ】

はやく はやく お出でと

海は呼ぶ

手をあげて 【手をあげて】

海は呼ぶ 【海は呼ぶ】

はやく はやく お出でと

海は呼ぶ

[園緒淳子訳有り](#)
[徳永政太郎訳有り](#)

海に来たれ

イタリア民謡

日本語詞：徳永政太郎

0／3

□□□

1

目覚めとく来よ 月は波間に輝く
来よ来よ急ぎ舟に わが愛しの舟に
されど汝（なれ）はまどろみ 我の待つを知らず
ひとり今宵さびしく 愛しの汝を待つ

＊海に来よ 舟を漕ごう

このわが心 ただ君を想う

海に来よ 舟を漕ごう

このわが心 ただ君を想う

2

さらば安けく眠れ 夜はあけ目覚めなば
遙けき海のかなた さびしく我は行く
されど汝はまどろみ 我の待つを知らず
ひとり今宵さびしく 愛しの汝を待つ

（＊繰り返す）

3

汝とはじめて逢いし あの日嬉しさ
今なお胸に残り わがこの胸こがる
汝はうるわしの花 汝をのみ慕う
汝は御空（みそら）の星 うるわしの光

（＊繰り返す）

海に来たれ

イタリア民謡

日本語詞：徳永政太郎

1／3

□□■

1

目覚めとく来よ

月は波間に輝く

来よ来よ急ぎ舟に

わが愛しの舟に

されど汝（なれ）はまどろみ

私の待つを知らず

ひとり今宵さびしく

愛しの汝を待つ

海に来よ 舟を漕ごう

このわが心 ただ君を想う

海に来よ 舟を漕ごう

このわが心 ただ君を想う

海に来たれ

イタリア民謡

日本語詞…徳永政太郎

2

■ ■ ■
さらば安けく眠れ
夜はあけ目覚めなば
遙けき海のかなた
さびしく我は行く
されど汝はまどろみ
我の待つを知らず
ひとり今宵さびしく
愛しの汝を待つ

海に来よ 舟を漕ごう
このわが心 ただ君を想う
海に来よ 舟を漕ごう
このわが心 ただ君を想う

海に来たれ

イタリア民謡

日本語詞：徳永政太郎

3

■ ■ ■
汝とはじめて逢いし

あの日の嬉しさ

今なお胸に残り

わがこの胸こがる

汝はうるわしの花

汝をのみ慕う

汝は御空（みそら）の星

うるわしの光

海に来よ 舟を漕ごう

このわが心 ただ君を想う

海に来よ 舟を漕ごう

このわが心 ただ君を想う

End

海に来たれ

イタリア民謡

日本語詞：園緒淳子

今はきずや恋人よ　み空らの月きよし
青き海うるわしく　我等をばまねけり
夢深く君いでて　ただ一人まちわむ
あの夜月影に　我が悩みはてなし
わが君　海にこよ
愛は青く目を
ともびとが

恋人よいざさらば　夢さめしあしたは
はるかなる砂浜に　泣きぬれてたたづむ
夢ふかく君いでて　ただ一人まちわむ
また青く星影に　我が想いはてなし
わが君　海にこよ
愛は青く目を　ともびとが

わが君　海にこよ
愛は青く目を　ともびとが

海に来たれ

イタリア民謡

日本語詞…園緒淳子

1.

今はきずや恋人よ
み空らの月きよし
青き海うるわしく
我等をばまねけり
夢深く君いでて
ただ一人まちわむ
あの夜月影に
我が悩みはてなし
わが君 海にこよ
愛は青く目を
ともびとが

海に来たれ

イタリア民謡

日本語詞：園緒淳子

2.

恋人よいざさらば
夢さめしあしたは
はるかなる砂浜に
泣きぬれてたたづむ
夢ふかく君いでて
ただ一人まちわむ
また青く星影に
我が想いはてなし
わが君 海にこよ
愛は青く目をともびとが
わが君 海にこよ
愛は青く目をともびとが